

## 国土利用計画（宮崎県計画）－第五次－（素案）の概要

### 1 国土利用計画の目的

国土利用計画は、国土利用計画法に基づき、総合的かつ計画的な国土の利用を確保するため、国土利用の方向を定めるもの。

また、国土利用計画は、全国計画、都道府県計画及び市町村計画から構成され、都道府県計画は、全国計画を基本として策定される。

### 2 改定の理由

国土利用計画（宮崎県計画）は、全国計画の改定に合わせておおむね10年ごとに改定を行っている。

現行の第四次計画は平成20年に策定しており、目標年次が平成29年であることから、現行計画の改定を行うこととする。

### 3 計画期間

平成30年～平成39年

### 4 計画の概要

#### (1) 県土の利用に関する基本構想

##### ① 県土利用をめぐる基本的条件の変化

- 本格的な人口減少社会の到来による土地需要の減少、県土の管理水準の低下
- 気候変動による自然環境の悪化や生物多様性の喪失の懸念
- 大規模自然災害に対する備え、安全・安心に対する県民意識の高まり

##### ② 県土利用の基本方針

人口減少社会において、県土の安全性を高め、持続可能で豊かな県土利用の形成を目指して、次の3つの基本方針を定める。

ア 適切な県土管理を実現する県土利用

イ 自然環境と美しい景観を保全・再生・活用する県土利用

ウ 安心と安全を実現する県土利用

#### (2) 県土の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標

平成39年の規模の目標（基準年次 平成27年）

（単位：ha、%）

区分	面積			構成比	
	27年	39年	増減比	27年	39年
農地	67,900	66,500	▲ 2.1	8.8	8.6
森林	585,872	585,800	0.0	75.7	75.7
原野等	2,052	2,000	▲ 2.5	0.3	0.3
水面・河川・水路	22,648	22,600	▲ 0.2	2.9	2.9
道路	25,925	27,000	4.2	3.4	3.5
宅地	27,219	27,500	1.0	3.5	3.6
その他	41,915	42,131	0.5	5.4	5.4
合計	773,531	773,531	0.0	100.0	100.0

注(1)道路は、一般道路並びに農道及び林道である。

#### (3) 必要な措置の概要

- 県土の保全と安全性の確保
- 持続可能な県土の管理
- 自然環境の保全・再生・活用と生物多様性の確保
- 土地の有効利用の促進